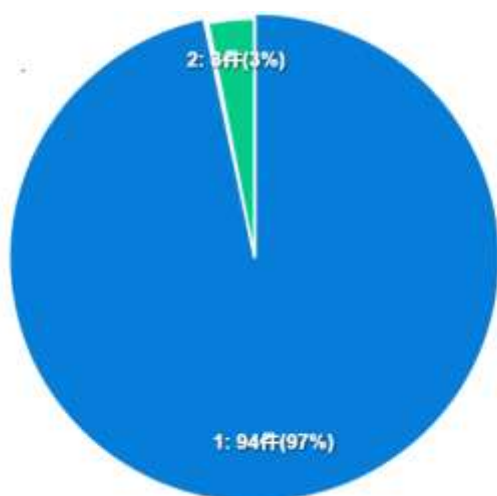


令和6年度 田子浦幼稚園の教育評価の結果報告

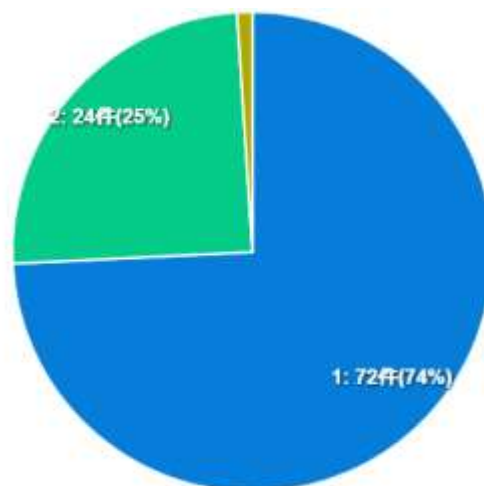
お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果がまとまりましたのでご報告いたします。

保護者教育評価について

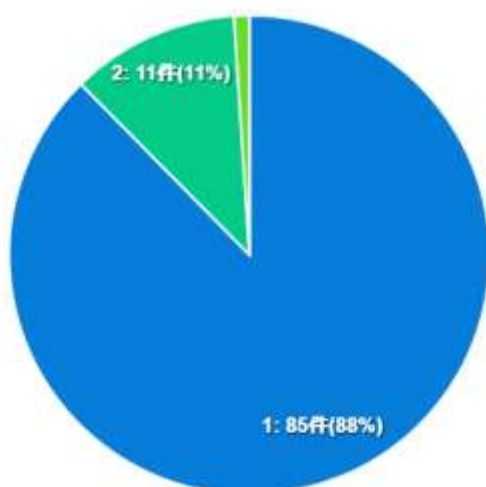
お子さんは、幼稚園の遊びや生活、友達や先生との関わりを通して学び成長していると思いますか？



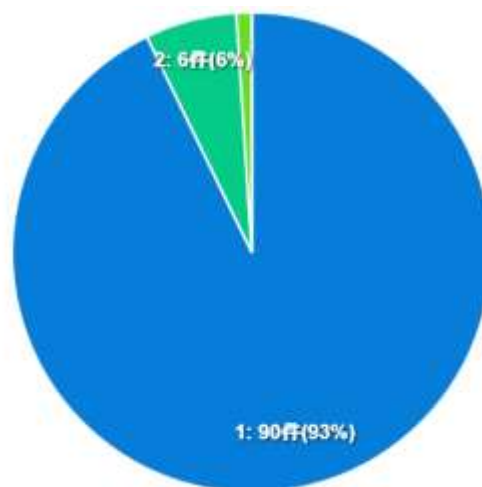
お子さんに、自分から考え『やってみよう!』（研究テーマ）という姿が見られますか？



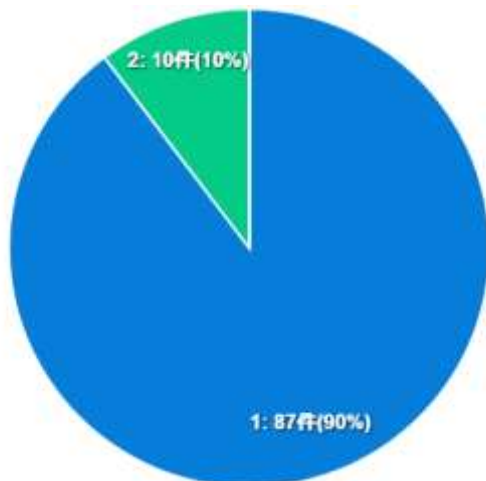
相談しやすい先生はいますか。



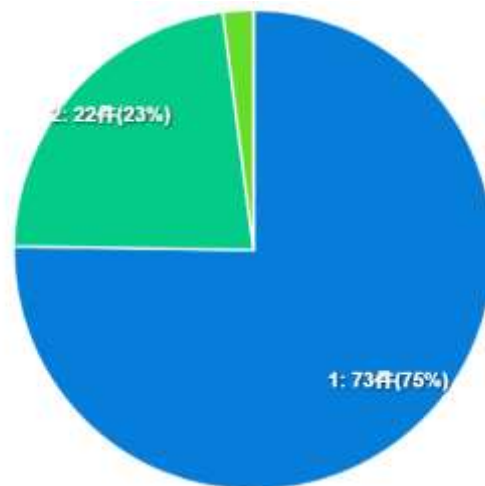
地域との連携がとれていると思いますか。 小学5年生との交流・中学2年生との交流・そてつ橙訪問・乗船体験・文化祭参加・図書館利用・パンの笛・浜保育園、蓮沼保育園年長との交流（予定）



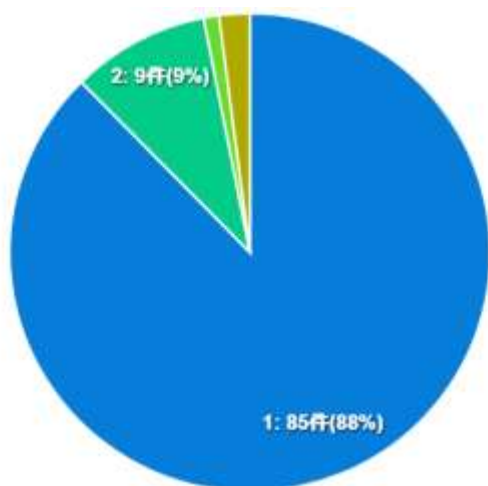
安全や環境整備など配慮がされていると思いますか。 熱中症感染症対策・園内清掃・防犯カメラの設置・門扉の施錠・防災防犯訓練（年11回）・交通教室（年2回）



お便りやキッズダイアリー、マチコミ、ホームページはわかりやすいですか。



本園の特色であるSDGs（国連が定めた持続可能な開発のための17の目標）という言葉を知っていますか。



- 1. A はい
- 2. B どちらかと言えばはい
- 3. C どちらかと言えばいいえ
- 4. D いいえ

園を通して成長を感じている、地域との連携が取れている、安全対策が配慮されていると多くの保護者の方から高い評価をいただきました。また、これからも「やってみよう」という気持ちが育つような教育環境作りやわかりやすい情報発信を心掛けていきます。田子浦幼稚園の特色であるSDGsについて、子どもを通して保護者の皆様にも周知されてきたと思いました。

お子さんの成長したところをたくさん感じ取ってくださりありがとうございました。
抜粋してお知らせいたします。

【年少】

- ・自分のことは自分でやれるようになった。自分だけでなく周りの友達に興味を持ち、一緒に過ごすことを楽しむようになった。
- ・困った時に言えるようになった。
- ・何にでもチャレンジしてみよう！という気持ちができるようになった。
- ・家族と離れても友だちと楽しむことができるようになった。
- ・挨拶をするようになった。
- ・幼稚園でやったことや友達のことを話してくれるようになった。お友達と遊ぶのが楽しいと思えるようになってきた。
- ・わからないことをわからないと自分から言える、不機嫌になったり黙ったりするのではなく、自分の気持ちを言葉で表現できることが多くなってきた。
- ・偏食で白米だけ食べていたが、最近では色んなものを食べようとする姿が家でも幼稚園でも見られるようになった。
- ・言葉でのコミュニケーション、嬉しい気持ち、悲しい気持ちを言葉で伝えられるようになった。

【年中】

- ・年少の運動会では泣いて先生に抱っこしてもらっていたが、今年の運動会では友達のところに自分から笑顔で走って行く姿になった。苦手のことをやらない子が、何事も挑戦するようになった。
- ・今日こんなことをやったよと教えてくれたり、友達の名前が出てきたり、朝、嫌がらず涙せずに幼稚園に行けるようになった。
- ・人前に出て何かをするのを恥ずかしがっていたが、年中のオペレッタでは、大きな声で歌っていた姿に成長を感じた。
- ・目当てをもって楽しみながら園に通う姿がよくみられる。
- ・まずやってみようと行動している姿がみられました。
- ・友達との関わりかたに変化を感じた。年少の時は自分がしたいことをやっていたが、年中になり自分がやりたいことを友達としたり、友達がしたいことを一緒にしたりし、誰かとなにかをする楽しさ、自分がしたいことと違ってまた違った楽しさを感じられるようになってきた。
- ・うんていや鉄棒、縄跳びなど、自分ができないことでも、何回も挑戦するようになった。
- ・朝の挨拶を自分から先生方に言えるようになった。
- ・年中になって、プールや図書館など集団行動する機会が増え、規律を守るようになった。
- ・友達を思いやる気持ち、感謝の気持ちを表せるようになった
- ・しっかりと先生の話を聞けるようになり、教えてもらったことを帰宅後、楽しそうに話してくれる。特に、防災訓練のことはとても詳しく、びっくりした。
- ・次の日に必要な持ち物を一緒に支度するようになった。

【年長】

- ・周りをみて、今何をすべきなのかを考えて行動できるようになった。

- ・困っている人がいると、それを共に解決しようと考えて動けるようになった。
- ・食事が増えた。
- ・ことばの教室に通って、発音がとても良くなった。言葉を覚えた事で、家族との会話で話の幅が少し広がったと感じる。また、自分の気持ちも言えるようになってきた。
- ・理解力が深まった。人の話をよく聞いている。
- ・自分の伝えたい事が上手く伝わらなくても、言葉を選んで伝えようとしてくれる。
- ・友達との異なる意見に折り合いをつけられるようになった。
- ・整理整頓を気にするようになった。
- ・友達の良いところを見つけ、仲間と一緒に楽しく成し遂げることを学んでいると感じる。
- ・自分でいろいろと考えて行動している。自分が考えたアイデアをみんなに伝えられるようになった。
- ・責任感が生まれ、我慢強くなった。今までは出来ないとすぐに諦めていたが、悔しい気持ちを糧に努力する姿が沢山みられた。
- ・逆上がりと、うんていの練習したいからと週末練習しに幼稚園に行った。なかなか出来なくても、何度も挑戦する姿に成長を感じた。『出来ないからイヤ』から『出来ないからやってみる』に変わったと感じた。出来たときは、明日先生に見せる！と、とても嬉しそうだった。友達や先生から刺激を受けながら育っていくと思った。

田子浦幼稚園の良いところをたくさんみつけてくださりありがとうございました。
抜粋してお知らせいたします。

【年少】

- ・先生たちが一人一人に寄り添い、出来ないことにも焦らず見守ってくれるので、親もおだやかな気持ちで子どもを応援できます。
- ・遊びの中で自然と学び考えていける子を育ててくれています。
- ・先生方も1人1人をよく見てくださり、面談では細かく子どものことを教えてくれるのでとても安心して預けられます。
- ・小学校との関わりが多くスムーズに小学校に入学できありがたいと思います。
- ・ドライブスルーもとても助かります。
- ・先生達が皆とても優しく、親身になって話を聞いてくれるので、安心して預けられます。
- ・参加日が多く、キッズダイアリーやまちコミを通して日々の様子も知らせてくれるので、様子がよくわかり、ありがたいです。
- ・ESDの取り組みについての説明を丁寧にしていただき、幼稚園教育についても考えさせられました。
- ・園庭やプールが広く伸び伸びと遊べます。
- ・学年に合わせた子ども達の意味や発想を大切にしてくださっている所。
- ・預かり保育申請のデジタル化やペイペイ導入は有り難いです。
- ・子どもだけではなく、親の気持ちもすごく理解してくれるので助かります。
- ・毎朝先生方が笑顔で迎えてくださり、親子共々明るい気持ちになります。帰りも、忙しい中様子を教

えて下さりありがとうございます。

- ・先生が子供の性格や個性を尊重して接してくれていることがとても嬉しいです。「こうしなさい！」と強制するのではなく「こうするためにはどうしようか？どうやったらできるかな？」と声かけをして子どもに合わせたやり方を見つけてくれていると感じます。
- ・どんなことに對しても子ども主体で、子どもの気持ちに寄り添ってくれるところが親からしてもとても有難いです。
- ・園全体・先生方の雰囲気がとても良く、親子ともに安心して通えています。

【年中】

- ・先生たちが明るくその日の出来事など担任問わずに話ししてくれるので安心できます。
- ・話しやすい先生が多く、子育ての悩みも親身になって聞いてくれるのでありがたいです。
- ・先生方がとてもきめ細やかに子どもたちに指導して下さるところ。
- ・頻繁に参加日があり、子どもの様子を見ることができるところ。
- ・キッズダイアリーで随時連絡してもらえるところ。
- ・近くの図書館に本を借りに行ける環境にあるところ。
- ・ドライブスルーで送迎が出来るところ。
- ・子どもの良いところを見つけて、伸ばしてくれようとするところがとても良いです。
- ・園のテーマである「自分から考えてやってみよう！」の通り、子どもたちが考えて自分たちで出来るようになるようにサポートしてくれます。遊びの中で楽しく学ばせてくれるので、娘は幼稚園が楽しくて大好きです。子どもが「先生大好き！先生ってすごい！」とよく話すので先生が本当によくみて関わって下さっているのを感じます。
- ・子どもたちの大好きな遊びが運動会の競技になるなど子ども発信のところがとても素敵だと思います。
- ・広い園庭で、のびのびと遊べる所。植物や野菜を育て、観察や収穫ができるところ。
- ・ESDを通した活動は子どもの感性をととても大切にされていて、田子浦幼稚園でしか学べない素敵な教育だと思います。
- ・楽しみながら、たくさんの事を学べていることに感謝しています。遠足一つとっても、事前授業から事後授業までのプロセスが素晴らしいと思いました。私立幼稚園での、教育も凄いとは思いますが、それよりも、たくさんの自然に触れて、「なんでだろう。」を考えることが出来る田子浦幼稚園に在園してる事が誇りです。
- ・子どもの様子をいいことも良くなかったこととその時の園側の対応も教えてくれるので助かる。
- ・保護者が子どもたちとかかわれる行事がたくさんあり、また強制とかではなく、希望参加が良い。参加しやすい。保護者同士仲が良い。PTA役員同士仲が良い。
- ・地域の特色を取り入れた遊びや学びは親も学ぶことが多いです。
- ・自由に遊ぶ一方で、規律、自立に向けた保育、集団行動も身に付きメリハリがあります。
- ・保育の様子を送迎時やキッズダイアリーなどで伝えてくれるところ。
- ・子どもたち一人一人を尊重してサポートして下さる事に感謝しています。
- ・いつも子どもの安全と、「やってみよう」という気持ちを大切に下さっています。

【年長】

- ・先生と保護者と子どもとの連携が取れている。先生同士もコミュニケーションが取れている。

- ・先生がみんな明るくて優しい。子どもの事をよく見てくれていて優しく褒めてくれる。相談しやすい。
- ・元気いっぱい、いつも明るく楽しい担任の先生はもちろんのこと、園にいる先生（園長先生をはじめ、主任の先生、サポートの先生、ことばの教室の先生）が一人一人の子どもの名前を覚えて、その日のエピソードを伝えてくれるので、先生方みんなで子どもたちを見守ってくれている温かい姿がとても印象的です。
- ・先生たちは、とても熱心で、一人一人の子どもに丁寧に対応してくれています。園の活動が多彩で子どもの身体的、精神的な成長に役立っています。
- ・表現遊びや、おまつりごっこなど、無理やり型にはめてやるのではなく、子どもたちの遊びの中から作り上げていくというところが感動しました。子どもも自信につながったと思います。
- ・年長の表現遊びを見て、「遊びは学び」だと強く感じました。好きな遊びを思う存分味わった子どもたちだからこそ、表現遊びの中に普段の生活や遊びが随所に含まれていたと思います。またイメージを形にしたい、という情熱が伝わり感動しました。子どもたちの夢が育つ場所だと思います。
- ・SDGS、遠足の動物園、ガイドツアー、しらすおにぎり作り、田子浦幼稚園しか体験出来ない事が沢山あると思います。
- ・吃音のあるうちの子を、たくさんの先生たちが理解して見守ってくれました。ことばの教室の先生と、担任の先生との連携がすごく安心します。
- ・子どもたちは五感を使いながら体験することで、探究心や想像力が豊かに育っていると感じます。
- ・時代や情勢に合わせながら保育活動をより良いものにしていこうとする先生方の努力が見られ、園自体が毎年進化していると感じます。
- ・園児一人一人を尊重し自己肯定感を育んでくださる素晴らしい幼稚園だと思います。数年前の長女の運動会では障害物競走は全員縄跳びと鉄棒に挑戦していましたが、10月の運動会では何種類かの中から本人が出来るものを選ぶ選択肢が増えている事がとても嬉しかったです。
- ・先生と保護者が情報を共有し信頼関係が築けているからこそ、PTA活動の幅も広がっているのだと思います。

質問や意見

Q 運動会でもカメラマンさんの撮影があると嬉しいです。

A 運動会では、保護者の方が自ら撮影することが多く、業者の方の販売をしませんでした。たくさんご意見をいただきましたので、来年度から導入を考えます。

Q 年少さんの時には先生方が撮ってくれた写真を買う事ができたのに、年中、年長と先生方の撮った子どもの写真を買う事ができなくなってちょっと寂しいです。外注のカメラマンではなく、普段の先生達との、のびのびとした子どもの様子の写真がもっと欲しかったなあと思います。

A ご意見ありがとうございます。教育保育に関わる仕事を充実させるため、庶務事務的な業務を減らす業務改善を図っています。販売用の写真撮影を業者に依頼することで業務改善できると判断し、取り組んでいますのでご理解ください。業者には、どんな写真を撮って欲しいか幼稚園側の意見を伝えてあります。

- Q 12月の参加日が発表会のような形になっているとは知らず母親のみの参加になってしまったのが残念だった。年少向けにはもう少し分かりやすくお知らせ頂きたかったです。来年は夫婦で参加したい。
- A 12月の表現遊びの参加日の意図が伝わらずすみませんでした。誰にでも理解できるようなお便り作りを心掛けます。来年度はご両親でご参観ください。
- Q 参加日に未就園児の下の子を連れて行きづらい雰囲気が気になる。有料でも構わないので園の別室でシルバーさんなどに託児を依頼するなどして預かって頂けるような対応があれば大変助かります。
- A ご意見をありがとうございます。コロナ禍の時は、未就園児さんの感染を心配して預けて来てくださるようお願いしてきましたが、見直していきたいと思います。また、子育ては下のお子さんに優先に関わってしまうことが多いと思われ、参加日だけでも園児と1対1で関わる時間を持つてほしいという幼稚園の思いもありました。預けるところがない方は、職員がサポートしていきますので、担任まで連絡していただけるとありがたいです。（未就園児の人数把握をしたいため）託児に関しては、田子浦幼稚園内には空き教室がないので託児スペースを確保することは出来ませんが、「みなみっこ」で一時預かりができます。公立の施設ですのでぜひ活用してください。
- Q お便りを紙で配布しているのは、意図があつての事でしょうか？可能であれば、マチコミやキッズダイアリーでの配信に変更して欲しいです。
- A 紙媒体で配布することで確認しやすい方もいらっしゃると思います。外国籍の方は紙媒体のお便りを翻訳機にかざして内容を確認しています。キッズダイアリーでのお便り配信の便利さもありますので、今後、紙媒体とキッズダイアリーで配信したいと思います。ご意見ありがとうございました。
- Q 特別な持ち物がある日は予め便りで知らせてくれたり、前日にキッズダイアリーで配信したりしていますが、両方の内容が相違することがたまにあり、困惑するときがある。
- A 大変失礼しました。お便りの内容に変更があった場合は、変更とわかるよう記載して配信します。
- Q 行事の写真をキッズダイアリーで配信してくれますが、いつも全員が写っているわけではなく一部の子だけで、写っていない子の行事での姿は全くわかりません。先生方が写真を撮って販売するのはとても大変なことだとはわかりますが、今年は業者の写真が少ないと思います。業者と園の予定が合わないこともあるかと思うので、週1回でもクラスのキッズダイアリーでその週にあった出来事を配信してお知らせしてもらえると何をして遊んでいたのかどんなことを経験したのかわかるのかなと思います。
- A ご意見をありがとうございます。欠席した場合は、写真に写ることは出来ません。次のキッズダイアリーの写真には入るように配慮しています。また業者の撮影回数ですが、今年度は、日程が合わず減ってしまいました。ご理解ください。また、キッズダイアリーの写真の配信ですが、ドキュメンテーションで写真を配信した場合は、クラスからの配信はありません。週1回どちらかで配信しています。お子さんの様子は、クラス担任等から直接お話して伝えられるよう心掛けておりますの

で、何か気になることがある時は、お声掛けください。

A 子どもの名前の呼び方が、あだ名で呼ばれる子がいたり、名前で呼ばれる子がいたりの違いが気になりました。

Q 正しくは、「くみこさん」と呼ぶところですが、その子によって「くみちゃん」「くーちゃん」と呼んでいることがあります。入園した時、教師が呼んで振り向いてくれた呼び方が定着していることが多いです。深い意味はありませんが、気になるようでしたらご相談ください。

A 預かり時間がもう少し長かったら田子浦幼稚園に入れたんだけど…という声を聞くことがあります。

Q 市民の嬉しい声を知らせてくださりありがとうございます。公立幼稚園の預かり保育時間は、富士市立幼稚園の設置等に関する条例に示されており、議会で承認されて決まっている内容です。16時以降も保育を必要とされる方は、保育園もしくはこども園の施設を利用するようになっています。

幼稚園評議員の意見

- ・保護者に地域の中にある園という認識があることが良いと思う。
- ・地域を大事にしたSDGsの取り組みが、次世代に育まれていくと良いと感じた。
- ・生活の中にチャレンジすることがたくさんあり、一人一人が主役になれる場がある。
- ・行事に参加しやすい、PTA役員同士仲が良いという感想は本当に嬉しい意見である。